



小さな“なんで？”がカギ とうおん子ども科学&環境会議

10月4日、中央公民館で子ども科学&環境会議が行われ、小学校7校の5年生289人が、元素記号や交通すごろくなどをテーマにした11の分科会に分かれ、身近な科学や環境について理解を深めました。

参加した川上小学校の源 絢音さんは、「フードマイレージの授業に参加して、野菜の運搬に二酸化炭素が出されることに気づいた。これからは近くで栽培された野菜を買うようにしていきたい」と話しました。

今年も見奈良のコスモスが満開 “映える”写真どう狙う？

見奈良レスパスシティ横で、コスモスが今年も見頃を迎えました。会場を訪れた人たちは、ピンクや赤色などカラフルな色彩のコスモスが混ざり合って植えられた畑の中の農道を歩きながらお花見を楽しんでいました。カメラを片手に撮影を楽しむ人の姿も見られ、角度や場所を変えてシャッターを切っていました。

インターネット写真共有サイトには「#（ハッシュタグ）東温市」で約3万5千点の写真が投稿されています。



道路のルールと運転技術を学ぶ 西谷小学校で自転車教室

10月11日、西谷小学校で自転車の交通安全教室が開かれ、同校3年生から6年生約30人が安全な乗り方や道路のルールを学びました。

白線を引いた運動場に小さな信号機を並べ、歩道の横断や左折時の方法を実習。指導した市交通安全指導員は「事故にあってからでは遅い。大事な命を守るため、児童の皆さんには、交通ルールの正しい知識を理解して、安全な乗り方を身につけてほしいです」と啓発しました。



笑顔と運動が元気のひけつ！ 老人クラブ大運動会

10月10日、ツインドーム重信で第15回東温市老人クラブ大運動会が行われました。28の分館チームに分かれ、総合優勝を競います。お手玉を距離の離れた的にいれる「百発百中」では、サドンデスになるなど白熱する場面も。最高齢参加者の池田 榮（さかえ）さん（100・樋口）と森 年生（としお）さん（95・下林）には記念品が渡されました。お二人をはじめ、会員のみなさん、いつまでもお元気でください。

第11回横河原朝市賑わう 駅前の朝ごはん家族の笑顔

9月29日、横河原駅前コミュニティスペースで第11回横河原朝市が開かれ、早朝から多くの人が訪れました。会場ではサンドイッチやコーヒーなどを手に食事と会話を楽しむ人の姿が見られ、ハンドメイドアクセサリーやワークショップなどの体験ブースも賑わいを見せていました。

初めて来場した親子は「気になっていたイベント。休日の朝に子連れで来やすい」と、駅前に広がる賑わいを楽しんでいました。



健康長寿の秘訣を探す 健康フォーラム2019開催

9月29日、中央公民館で毎年恒例の健康フォーラム2019が開催されました。会場では、愛媛大学医学部附属病院教授による特別講演や、血管年齢測定、災害時の非常食体験が行われ、来場者は各ブースで健康についての学びを深めました。

松山東雲短期大学の生徒による、野菜を簡単に摂れるスムージーの試飲は盛況で、集まった人はキウイ味やかぼちゃ味のスムージーを手に取り、栄養バランスを考えていました。



#非日常にまみれろ 第2回滑川どろんこサッカー大会

9月23日、滑川清流の森でどろんこサッカー大会が行われました。16チームが参加し優勝を競うほか、どろんこビーチフラッグや子どもたちが遊べるフリー田んぼも用意されており、親子連れで楽しめるようになっています。いつもと違い、服を泥だらけにしても怒られないことに子どもたちからも自然と笑顔が溢れます。今年は外国人チームも参加しており、会場を大いに盛り上げてくれました。



女性ミーティング開催 子育てママ目線での取り組みを

10月3日、市役所で女性ミーティングが開催され、25人の子育て世代が市長と意見を交換しました。

参加した保護者は、子どもの登下校中における渋滞緩和の対策や通学路の安全点検などを中心に意見を発表。さらに、「東温市は子育てに力を入れており、子どもにとっての環境は整っているが、妊娠中や産後のママのケアに力を入れる政策を検討してみても？」という声も出され、理事者は熱心に耳を傾けていました。



“大きい秋”み～つけた！ 幼稚園児がどんぐり拾い

秋晴れの下、東温高校で、川上幼稚園児と西谷幼稚園児がどんぐり拾いを楽しみました。

消防署前を出発した園児たちは、線路沿いに歩き、東温高校に到着。ナイロン袋を片手に、敷地内の林床に転がるどんぐりを次々に拾い集めては歓声を響かせていました。

夢中で拾っていた園児は、「まんまるのどんぐり見つけたよ。あっちには帽子をかぶったどんぐりもいたよ」と笑顔を見せてくれました。

災害対策のためドローン導入 求められる迅速な現場把握

東温消防本部にドローンを導入しました。昨年度西日本を襲った豪雨災害をはじめ、近年の異常気象による土砂災害などはいづ起こるか分かりません。山間部の多い東温市では、迅速な現場把握が求められます。

ドローン操縦は、訓練を受けた消防職員3名が行います。今後、災害発生時の情報収集はもちろん、空撮を活用したプロモーション活動に役立てていく予定です。



急がれる人口減少対策 総合戦略会議を開催

10月8日、市役所大会議室で「まち・ひと・しごと創生総合戦略会議」が開かれました。これは、平成27年10月に策定した本市の総合戦略の計画期間である5年を迎えるに当たり、これまで実施した事業の検証と、近年の社会情勢を踏まえて見直しを行い、第2期総合戦略として改定するために行われたものです。

市民アンケートやワークショップ、中学生アンケートの意見を踏まえて、今年度中に改定します。